

さいたま市見沼区明るい選挙推進協議会  
令和7年度全体研修会 2025年12月11日(木)

## 推進員としてできること

公益財団法人明るい選挙推進協会  
金井壯太



# さいたま市見沼区明るい選挙推進協議会

- 目的 選挙に係る啓発を効果的かつ円滑に推進し、  
明るい選挙の実現を図ること。
- 組織 理事 区自治会連合会推薦ほか 13人(任期2年)  
推進員 各自治会推薦(3人まで) 170人(任期2年)
- 活動 選挙時の協力、選挙時啓発  
区主催・共催イベント時の啓発事業  
各種研修会等への参加

# 全体研修会

## 目的

- ・明るい選挙の実現と投票に参加することの大切さを学び、  
推進員一人ひとりの意識の向上を図る
- ・各地域において明るい選挙推進運動の中心的役割を担う  
人材の育成

令和4-6年「主権者教育、投票率向上」 西野偉彦さん

平成30・令和元年「時事問題」 石井正さん

平成29年「政治意識」 松本正生市明推協会長

## 本日の話題

- ・明るい選挙推進運動の目的
- ・話し合い活動
- ・明推協の主権者教育
- ・活動のモチベーション

## 政治は選挙によって動く、と感じた？

### 2024年10月の衆院選

投票率は低かったが、政治状況に大きな変化が生まれた。  
自民党・公明党の少数与党政権となり、  
与野党の政策協議などが行われて政治が進められた。

### 2025年7月の参院選

投票率上昇、若い人の投票率も上昇した。  
新興政党が躍進、多党化とも言われる状況となった。  
自民党・維新の連立政権

## 質問です。

- ・参院選の投票率が高かったことの理由(肌感覚)
- ・啓発活動などで、  
有権者の選挙への関心の高さを感じたか
- ・投票立会人をして、  
投票所に来る人が多いと感じたか

## 明るい選挙推進運動の目的

- ・選挙違反をなくす
- ・投票総参加
- ・政治意識の向上



有権者がふだんから政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る目を養う

## 公職選挙法第1条

この法律は、日本国憲法の精神に則り、衆議院議員、参議院議員並びに地方公共団体の議会の議員及び長を公選する選挙制度を確立し、その選挙が選挙人の自由に表明せる意思によつて公明且つ適正に行われることを確保し、もつて民主政治の健全な発達を期することを目的とする。

## 公職選挙法第6条

総務大臣、中央選挙管理会、～～選挙管理委員会は、

選挙が公明且つ適正に行われるよう、  
常にあらゆる機会を通じて  
選挙人の政治常識の向上に努めるとともに、  
特に選挙に際しては投票の方法、選挙違反その他選挙  
に関し必要と認める事項を選挙人に周知させなければならない。

1954年に常時啓発が法制化され、今年で81年になります。



## 常時啓発の重要性

常時啓発事業のあり方等研究会最終報告書(総務省・2011年12月)

- 投票することは、考える機会、公的なものへの関心を持つ機会であるので、投票参加を働きかけることは今後とも必要であるが、投票率の向上とともに重要なことは、投票の質の向上である。
- これからの常時啓発は、政治意識の向上に重点を置き、常に学び続ける主権者を育てていかなければならない。
- 常日ごろからの学習・体験の積み重ねがあってはじめて質の高い投票行動に結びつく。

常時啓発 ⇒ 臨時啓発 ⇒ 常時啓発⇒

①日常的に

投票方法や寄附禁止規定等の周知、政治意識の向上を図るため、

- ・研修会や話し合いの開催、議会傍聴などの実施、
- ・広報誌の発行、啓発資材の作成
- ・イベントでのよびかけ
- ・学校教育と連携して選挙出前授業

②選挙時に、最後の一押しとして、

- ・選挙期日、投票所等、投票方法等の周知
- ・投票のよびかけ

見沼区明推協の選出母体は自治会

## 明推協が自治会に足場を置く意味？ 強み？

○自治会のネットワークを活用するため、支援していただくため

○自治会、地域での活動が民主主義の実地訓練場

- ・背景の異なる人たちがお互いに理解しあえるような場を、  
政治的でない場所から創り出していく営みが必要
- ・それまでのやり方にとらわれず、  
自分が正しいと思うことを提案したり、改善したり、  
説得するといった小さなことから始めてみることが必要。  
このトレーニングの積み重ねが、民主主義の実勢。

# 自治会活動・運営の手引(さいたま市自治連合会 令和7年4月)

## 自治会とは

近年、ライフスタイルや価値観の変化、核家族化、少子高齢化などにより、私たちを取り巻く環境は大きく変わってきています。それに伴い子育てや福祉、防災や防犯など地域社会が抱える課題も広範囲にそして多岐に及んでいます。こうした課題は、個人の力では到底解決できるものではなく、地域住民の一人ひとりが共通の課題と認識し、互いに手を携え地域の力を合わせて、その課題解決に向けて取り組んでいくことが大切です。

自治会は、そこに住んでいる誰もが住んでよかったといえるような地域社会の実現に向け、地域全体の様々な課題を解決していく場であると同時に、住民相互のコミュニケーションづくりの中心となるものです。

また、チラシの回覧等を通じて行政からの様々な情報を地域住民に伝える役割を担うなど、行政との連携を進める主体となる組織といえます。

## 見沼区明推協の選出母体は自治会

### 自治会

見沼区の自治会の数90(令和6年4月1日)  
自治会加入率(世帯) 50.7%

- ~自治会に加入している世帯には  
    明るい選挙の情報が届きやすい
- ~自治会に加入していない世帯には  
    明るい選挙の情報が届きにくい?

# 自治会の活動内容

- ・住民相互の連絡連携、地区内各種団体との連絡調整、福祉ボランティア活動、自治会だより発行
- ・環境の美化向上
- ・運動会や夏祭りなどの親睦交流活動
- ・子ども会、青少年育成会、老人会、地区体育振興会、地区社会福祉協議会、伝統文化への支援助成
- ・防犯、防災、交通安全など
- ・地区社会福祉協議会との連携、敬老会等の開催など
- ・行政への協力
- ・募金活動への協力
- ・自治会館の維持管理
- ・自治会の特性に応じた自主的な活動

回観

～さいたま市明るい選挙推進協議会は発足 21周年 です～

# ご存知ですか? 明推協

正式名称 明るい選挙推進協議会

全国で約6万5千人、さいたま市では約1,100の方が参加している民間の団体です。自動的に参加された方、自治会から推薦された方、学識経験者、青年団体の代表者、報道関係者などが参加し、選挙管理委員会と協力して、明るい選挙推進運動を実施しています。

**く明るい選挙推進運動の目的>**

- ①選挙違反のないきれいな選挙が行われること
- ②有権者がこそって投票に参加すること
- ③有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと

※特定の政党や政策、候補者を支持したり反対したりする政治活動や選挙運動ではありません。

令和7年度 さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクール 入選作品

小沢 風さん(三橋小学校4年) 杉浦沙さん(内曾根小学校1年) 佐原みひろさん(大宮西中学校5年)

私の一票、未来へ受け!

その選挙権 捨てないで 伝えに行く 変えたいから

詳しくは webで。 さいたま市 寄附禁止 検索

「寄附禁止のルール」を守って、明るい選挙を実現しましょう!

×寄附をしない!  
×寄附を求めない!  
×寄附を受け取らない!

詳しくは webで。 さいたま市 寄附禁止 検索

さいたま市・区明るい選挙推進協議会/さいたま市・区選挙管理委員会

令和7年 12月発行

「児童・生徒等」も投票所に同伴できます。

選挙権を持たない18歳未満の児童・生徒等も一緒に投票所に入ることができます。投票所内が混雑しているなど、状況によっては、同伴者が入場できない又はお待ちいただく場合がございます。

親子で投票に行くと…

子どものころに親が行く投票について行ったことが「ある」人が、投票した割合が20ポイント以上高いという調査結果があります。

Q1 (あなたは子どものころ)  
親が行く投票について行ったことがありますか?

ある (1504人)	63.0	37.0
ない (1274人)	41.8	58.2

Q2 投票に行きましたか。

■投票を行った  
■投票に行かなかった

20ポイント以上高い!

家族等と投票に行ったことがある人は、政治や選挙への関心が高まる傾向があるんだって!

選挙啓発出前講座を実施しています。

将来有権者となる児童・生徒や学生に選挙に対する正しい知識や重要性について学習を深め、政治や選挙に対する関心を高めてもらうことを目的に選挙啓発出前講座を実施しています。

詳しくはこちら▶

YouTube 動画配信中! WEB配信中!

さいたま市選挙啓発動画

目白大学と共同で「若い世代に呼びかける選挙啓発動画」を作成しました。

① Level up!  
あなたも素敵な大人に!

②はじめての選挙  
~投票って意外とカンタン!~

③私たちの願いを託す一票  
~届けようあなたの声~

さいたま市選挙管理委員会 電話 048-829-1773 FAX 048-829-1994

このチラシは41,000部作成し、1部当たりの印刷費は3円です(デザインの経費を含みます)。

「推進員が、日ごろからできる啓発活動」

★話し合い活動★

## 話しあい活動(文京区)

地域の様々な集会の場などにおいて、  
身近な問題についての話しあいを通して、  
**区民の政治や選挙に対する関心を深めていく活動**  
を行っています。

- ・毎年10月と3月を「話しあい強調月間」に設定
- ・秋に、地区別座談会を2地区に分けて開催

文京白ばら71号(2021年3月)

「今回のテーマである「家庭、地域での主権者教育」に関し、初めに会長から、その取り組みについて、また、副会長による自身の経験を基にしたお話から、意見交換を行いました。

「子どもが幼い頃から、テレビのニュースなどを取り上げて、選挙や政治に触れる機会が作れたらいい」

「投票所に来ている親子連れを見ると、出前授業の効果ではないかと感じる」など、

様々な意見が交わされ、身近な場面での主権者教育について、改めて考える良い機会となりました」

# 話し合いで何を話題にするか



岩手県明推協「明るい選挙推進ハンドブック」県HPに掲載

## 明るい選挙推進員の 主な仕事

- ・話し合い活動とその実践
- ・明るい選挙思想の普及
- ・啓発活動への協力

## 話し合いのテーマ

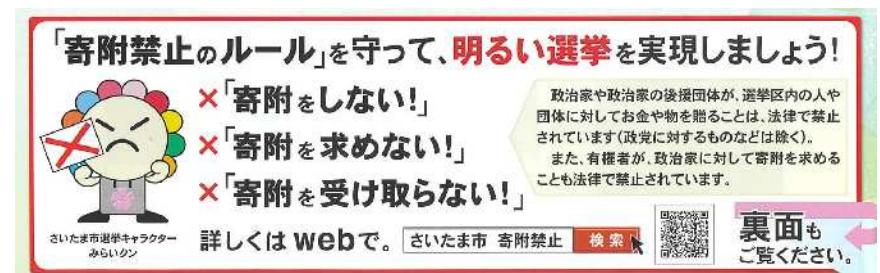
- ・投票率について
- ・市町村議会の動き
- ・町づくり、村づくりについて

## テーマ「投票率について」

投票率に限定せず、間口を拡げて、選挙関連のテーマ  
「投票率の現状」  
「寄附禁止規定の周知」  
「選挙の歴史を学ぶ」  
「投票用紙に鉛筆で書くと消される ⇔ 厳正な管理執行」  
ほか

口コミ

明推協→家族、地域(自治会)→



2025年は話題豊富

## 普選100年

1925年に普通選挙法公布

選挙権は25歳以上の男性(納税要件撤廃)

## 婦選80年

1945年に女性参政権が認められた

選挙権は20歳以上の男女

## 18歳選挙権10年

2015年に法改正



国立公文書館企画展 1月18日～2月22日



## NHK歴史探偵

俳優佐藤二朗さんが探偵社を結成、歴史に挑む新感覚番組。  
現場調査、科学実験、シミュレーションを駆使。  
古代、戦国、幕末、あの大事件の真相に迫ります。

## 9月24日放映「日本人と選挙」

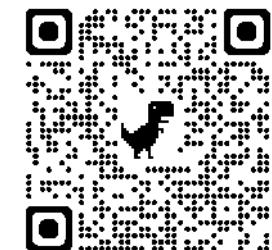
日本の選挙の歴史を徹底調査！

100年前に成立した男子普通選挙、

その第1回は投票率80%超のお祭り騒ぎだった！？

日本人が選挙とどう向き合ってきたかひもとく。

映画演説  
「政治の倫理化」  
後藤新平1926





1 - 8

## 日本近代漫画の先駆者「北沢楽天」

- 近代風刺漫画家として活躍し、今に続く漫画文化を確立した稀代の漫画家北沢楽天を紹介
  - 日本初の公立漫画美術館「漫画会館」と北沢楽天のつながりを解説
- \*パソコン、プロジェクター、スクリーンをご用意ください。

時間：45分 対象：高校生以上

申 漫画会館 663-1541 667-4921  
所 〒331-0805 さいたま市北区盆栽町150

## 女性参政権80年

町会・自治会のお悩み解決講座(足立区多様性社会推進課)  
「町会・自治会の女性リーダーを増やすには？」10月11日

Voters88号(10月20日発行)  
特集テーマ「女性参政権80年と女性の政治参画」  
山形県明推協会長の井上榮子さんのコラム

Voters

# 明るい選挙



資料で見る女性の政治参画  
国立公文書館の展示でたどる女性参政権獲得の歴史  
なぜ日本では女性議員の数が増えないのか?  
あちこちで芽吹く女性議員を増やす取り組み  
アメリカ・女性議員を増やすための取り組み  
ジエンダー・ギャップと政策実現

国立公文書館展 小林当  
秋山 誠子(著者)  
庄司 香子(監修人)  
井上 玲子(日本女性連合会)

2025.10  
No. 88

特集

## 女性参政権80年と女性の政治参画



明推協リレーコラム 井上 瑛子(山形県明るい選挙推進協議会) 1  
コラム 佐々木 紗(明るい選挙推進協会) 16  
短信 17

公益財団法人 明るい選挙推進協会

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

### 明推協リレーコラム

#### 男女共同参画の視点から



山形県明るい選挙推進協議会会長 井上 瑛子

女性参政権80年には、私は大学の男女共同参画や性別による男女共同参画計画に携わってきましたので、男女共同参画の視点から女性の政治参画と明推協について見つめ直してみたいと思います。

#### ■ 男女共同参画社会と女性の政治参画

男女共同参画社会とは、男女が性別にかかわらずに、その個性と能力を發揮できる社会です。実現すれば、社会にイノベーションや持続的な発展をもたらします。その社会の基本理念を示した「男女共同参画社会基本法」は、1991年10月に公布・施行されました。積極的な改善措置(ポジティブ・アクション)を認められており、5年ごとに「男女共同参画基本計画」が策定されています。今年は第5次基本計画の策定期間の最終年です。「女性活躍推進法」や「政治分野における男女共同参画推進法」等も施行され、諸制度が整備されました。

さて、男女共同参画社会の実現のためには、政策・方針決定過程へ「参画」することが肝心です。特に女性の政治参画は重要ですが、国民の半数は女性なのに、議会に女性議員が少ない「過少代表」の状況が続いています。これは、「指導的地位に占める女性の割合」について、「2020年30%」という目標を2003年から掲げてきました。(30%は有効な変化が起きる分岐点と言われます。)しかし、目標達成できず、現在14%と2020年代の可能な限り早期に30%上と再設定されています。「議席者に占める女性の割合」の目標は、「2025年までに35%」ですが、今年の参議院選挙も含めて未達成でした。女性の政治参画は進んできたとはいえ、クオータ制等を行なう諸外国と比べて、日本の遅れが際立っています。背景には、指揮にわたり人々の中に形成された固

#### ■ 男女共同参画の視点から見た明推協

次に、明推協について見つめ直してみます。私は、明推協の目的である「民主主義の健全な発展」のために、女性の政治参画に取組む時が来たと思います。地方では人口減少と過疎のなり手不足が深刻で、ハラスメントや職場性別による政治参画の障壁となっています。地方議会との連携や、被選挙権を含めた主権者教育・選挙活動が急務です。組織の面では、やはり協議会・運営の委員・職員に占める女性割合は低すぎることが大切です。啓発・広報については、政治体化行の「男女共同参画の視点からの広報ガイドライン」等を参考に、次の観点でチェックを行うことを提案します。①性別によって役割・イメージを固定化していないか。②男女別等を関係にしているか。③男女いずれかに偏った表現になっていないか。④女性をむやみに「アイキャッチャー」にしていないか。

本年では、昨年から上記のチェックを行い、見直し・生徒用の教科教材を改訂し、「県議会ナビ」と「議会の主権者教育リーフレット」の二次元コードを追加しました。今年は、「やまがた社会共創プラットフォーム」内の庶民学者等の団体に加出し、「主権者教育・選挙啓発活動活性化プロジェクト」を山形大学と連携して開始しました。連携・ネットワークをとおして、女性の政治参画につながる主権者教育を探求していきたいと思います。

いのうえ えいこ 山形県立高等学校教員、山形大学男女共同参画講師室(現:ダイバーシティ推進室)准教授、山形市議会女性議員会議長を務め、2024年より現職。

Voters 88 2025.10.3

## MY争点オンライン 東京都選管サイト

選挙の際に、どのように投票先を選べばよいか  
分からぬという方もいらっしゃるかもしれません。  
そのような場合の参考としていただけるよう、  
「MY争点オンライン」というコンテンツを作成しました。  
選挙の際に自身が関心のある争点(行政の課題)を考え、  
それについて取り組んでいる政党・候補者等を  
自分で調べることにより、  
投票に行く際の参考にしていただくためのコンテンツです。



## テーマ「市町村議会の動き」

議会傍聴

新宿区明推協

議会傍聴をした推進委員が、  
気づいたこと・感想を、  
明推協の総会で報告。



## 市議会だよりさいたま



## 市議会の情報はどこにある?

様々な情報公開、広報を行っています

- 定期会は、どなたでも傍聴できます。
- 会議の様子はインターネットでも中継しています。
- 議事録は後日公開され、どなたでも内容を確認できるようになっています。



## トピックス

# さいたま市議会の1年ってどんな感じ?

さいたま市議会では、年4回、「定期会」という会議を開催し、市政について話し合っています。今回は、市議会の1年の活動をわかりやすくご紹介します。



## 市議会って何をするところ?

市民を代表して話し合い、地域のルールや予算などを決めます

## 定期会では何をするの?

「議案の審議」「議決」「代表質問／一般質問」などを行います

### ●議案の審議

- ・議案とは、議会の意思決定（議決）を必要とする案件のことです。
- ・定期会で提出された議案は、分野別の委員会でくわしく審査が行われます。
- ・議員自身が提案した議案も審議されます。

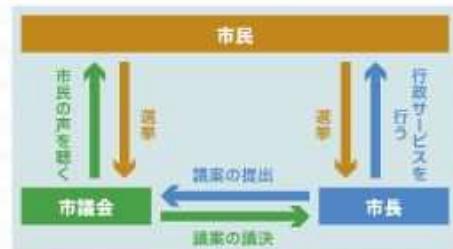
### ●議決

- ・委員会での審査の経過と結果が報告されます。
- ・最後に多数決による採決を行い、議会としての意思が決定されます。

### ●代表質問／一般質問

- ・議員が市長や職員へ市政に対する質問をします。

さいたま市議会では、選舉で選ばれた60人の議員が活動しています。市議会は、市民の声を代表し、条例や予算を審議・決定する役割を担い、また、市が適正に仕事を行っているかチェックします。市議会と市長は対等の立場で、お互いに協力・けん制し合い、より良いさいたま市の実現を目指しています。



## トピックス

# どうやってできるの? 「予算」と「条例」





7・10

## 「知って得する」さいたま市の予算と財政状況

- 予算編「さいたま市のお金の使いみち」
- 財政状況編「さいたま市のフトコロ事情」  
※10月から3月を除きます。

時間：45分 対象：高校生以上

申財政課 829-1154 829-1974



**みんなの住むまちについて  
考えてみよう**

まちの中で困りごとや課題を見つけたとき、まずは自分で考えたり、調べたり、周りの人と話し合ったりして解決していくことが大切だね。それが地域のことなら、自治会や町内会などの地域の団体で話し合うこともできる。でも、それでも解決できない難しいことはどうしたらいいかな?

お金がかかることや、地域のルールを決める必要があるときは、議員や、市区町村の窓口に相談することができるぞ。みんなは、地方議会や議員を知ってるか?

## 地方議会って何をするところ?

地方議会は、住民が直接選挙で選んだ議員が知事や市区町村長、議員からの提案をもとにみんなで話し合って、地域に関する重要なことを決めるところだ。

- 地域のルール(条例)をつくる
- 都道府県や市区町村のお金などをどのように使うかの計画(予算)を決める
- 都道府県や市区町村の役所の仕事を調査・検査するなど

議員は、住民の意見や要望を聞き、前事や市辺町村長に届けて政策に反映させる重要な役割を担っているぞ。

地方議員や議員についてもっと教えてよ。

「地方議会」とは、都道府県・市区町村の議会のこと。  
また、このリーフレットでの「議員」は、地方議会を構成する住民の代表者のこと。

## 地方議会が進める主権者教育 全国都道府県議会議長会のサイト



## テーマ「まちづくり」 ⇄自治会の多様な活動

- ・住民相互の連絡連携、地区内各種団体との連絡調整、福祉ボランティア活動、自治会だより発行
- ・環境の美化向上
- ・運動会や夏祭りなどの親睦交流活動
- ・子ども会、青少年育成会、老人会、地区体育振興会、地区社会福祉協議会、伝統文化への支援助成
- ・防犯、防災、交通安全など
- ・地区社会福祉協議会との連携、敬老会等の開催など
- ・行政への協力
- ・募金活動への協力
- ・自治会館の維持管理
- ・自治会の特性に応じた自主的な活動

# 足立社協設立70周年特集

## “こんなまちに”なったらしいな

**食支援分野**

子ども食堂やフードパンtry<sup>①</sup>の活動などを通じて食事の支援をしています。困窮支援だけでなく、食育や地域の絆づくりにつながっています。

住まいまちランキングの上位に上がるまち  
青井パンtry代表 銀部 夕子さん  
お腹を満たしてゆっくり生活を実現する居場所をめざしてフードパンtryを実験。地図ボランティアによるおしゃべりの場も提供しています。

新しい取り組みを取り入れつつ地域住民同士で助け合いができるよな、昔ながらの良いところを残していくまち  
足立区いいとも実行委員会 大原 明理さん  
福祉に携わる個人や団体との交流・連携の輪を広げるためにフードドライブ<sup>②</sup>などの活動をしています。

地域の輪を広げ、現在行っていることをより活性化させていくまち  
あやせもりのひろば 中村 伸史さん・岡田 斎美子さん  
コロナ禍により地域食堂からフードパンtryへの活動を切り替えました。児童扶養手当を申請中の高齢者や夫婦の方、非課税世帯等へ食の支援を行っています。

地域の方との絆を大切にしたい。独居の高齢者にまず心をもって接するまち  
木内 信雄さん  
元民生・児童委員協議会佐野地区会長、友愛クラブ佐野青年会の副会長。グラウンドゴルフ開催、フードパンtryなど、地域活動に情熱的に関わっています。

未来を担う若者たちが活躍できるまち  
合同会社ウチノイエ代表 内田 洋介さん  
古民家を利用した千住地域の多機能拠点で、駆け込み食堂ウチノイエ、総合表現学習道場ウチノマナなど運営しています。

外に出たら誰なじみの人ばかりで、自然と接觸が出来るまち  
こども食堂happy代表 寺田 有加さん  
食事の提供だけではなく防災食体験や料理教室などの食育体験も、笑顔であふれる居心地のよい居場所をめざしています。

未来の子ども達がたくさん産まれるまち  
特定非営利活動法人 女性を応援するSHINE代表 菊地 とみ子さん  
子どもの居場所や体験づくりの活動をしていました。ひとり親家庭や生活が困っている方へ食事を提供するフードパンtry事業も展開しています。

※1:フードパンtry  
経済的な事情やその他の理由で食品の確保に困っている個人や世帯に対して、無償で食品を配布する活動や場所のことです。

※2:フードドライブ  
余った食品を寄付で集めて、必要としている団体に提供する活動です。

**活動支援分野**

人と人がつながり、それを基盤とした、本当の安心があるまち  
あおぞら作文教室 真野 知子さん  
作文指導、農業体験、どろんこ体験など、子どもの感性を大切にした「本物の体験」ができるイベントを開催しています。

地域の困りごとを住民同士で助け合い支ええるまち  
足立区町会・自治会連合会会長 奉岸 麻理子さん  
防犯・防火活動からイベント活動、高齢者の見守りなど、住民の生活を支える嬉しい活動をしています。

困っている人が「困った」と言える、受容力のあるまち  
足立区民生・児童委員協議会会長 市村 哲さん  
地域住民の相談相手であり、安心して暮らせるまちをめざして、社会的課題に取り組んでいます。

安心して笑顔で老いてを迎えるられるまち  
川原 宇央さん(左) 久保壁 宙紀さん(中央) 林 相洋さん(右)  
作業療法士が中心に立ち上げた会社。専門職の力を活かして、高齢者達の笑顔、多世代交流イベントの開催を行っています。

主体的に考え生きる人が増えまるまち  
N-style 野際 里枝さん  
グラフィックレコーダー、ファシリテーター、子ども支援を中心に、対話の場づくりやプロジェクトの調整役として活動しています。

昔の長屋文化のような緩やかなつながりを大切にし、適度な距離感や多様な価値観を尊重できるまち  
合同会社えんがわ代表 萩川 公介さん  
コミュニティスペース「あやせのえんがわ」。コーヒースタンド、地域活動支援、居場所づくり、メディア等の活動をしています。

孤独な子どもや高齢者をつづらないまち  
みんなのダイニング tomatoma 北爪 マダナさん  
お弁当販売店のスペースで、月に「毎日こかわ」の場所を提供しています。地域の高齢者や家族が集まる居場所になっています。

社協70周年記念式典の感謝状贈呈式は、地域高齢者のこれからを表す、当会と繋がりがりながら、これまで表彰の機会がなかった方の中から、特に今後の地域づくりに寄与する活動をされている方をご推薦いただき、選定いたしました。

感謝状贈呈者の詳しい活動は足立社協ホームページ「70周年特設サイト」の活動リポートをご覧ください。

問い合わせ  
基幹地域包括支援センター  
TEL 6807-2127 FAX 5681-3374

## 「あだち社協」第79号 足立区社会福祉協議会広報誌 (令和7年夏)

「今年3月に行われた足立社協設立70周年記念式典では、食支援、活動支援、子ども援、居場所づくり分野などでご尽力いただいている43の団体・個人に感謝状を贈呈しました。「10年度、足立区がこんなまちになつたらいいな」という思いを皆様にお聞きしました」

## 地域の歴史から学ぶ 千住宿開宿400年

地すき紙問屋 横山家住宅(足立区登録文化財)



横山家は江戸時代から続く商家で、戦前まで地漉紙問屋(じすきがみどんや)を営んでいた。

地漉紙は使い古した紙を漉き直した再生紙で「浅草紙」ともよばれた。

落し紙(トイレットペーパー)や着物の帯芯、呉服包紙、鼻緒紙、張り子人形の材料などに用いられた。横山家では梅田や本木の農家から漉き返した再生紙を買い入れ、日本橋方面へ売りさばいていた。  
(あだち観光ネット)

⇒投票用紙リサイクル

# 見沼区誕生20周年記念号 見沼区ガイドブック 「知って！MINUMA」



今さらこの町の町の区役所

**ちょっと昔へ…**

**平成15年4月**  
長い間行政の北東部に位置し、同様、人口ともに伸びて2番目の規模を有していました。

**平成17年4月**  
区の名前が「自然が雪かで渋んだ雪が広がっているから」とのところの色をもとに制定されました。

**平成20年4月**  
見沼区八戸市選出  
後方に新しい街並みとして区民アンケートにより選出されました。(P10-15参照)

**また、区民アンケートによる区のシンボルを選択しました。**  


「さくら」「さくら」「ひづめ」「アゲハ蝶」

**見沼区誕生二十周年**

**知ってほしい「見沼区」のこと  
（昔と今、そして未来へ）**

豊かな自然と市街地が共存する見沼区。  
魅力の一つである田園風景や斜面林を残しつつ、  
都市機能も充実していきます。



1



2



3



4

多くの公共施設が整備され、また、多くの商店街が開発され、また、多くの公園が整備されています。

**未来に向けて…**

- 七里東駅駅舎／令和6年2月に新駅舎になり、JR北埼玉本線からの利用が便利になりました。さくらの木市が詰る駅前広場の玄関口です。
- スマートリバーセンター／令和7年4月から運営されるみゆ紀館改修施設で、みの池駐車場の隣に位置する新しい施設です。
- 見沼川再整備事業／令和7年3月より着工開始されますが、スマートエネルギーセンターの建設が、山下駅バス停跡地や、源水ブルのほか、屋内道路などが整備される予定です。
- 新文化庁立日本小学校／令和10年4月開校予定で、文化政策局傘下の小学校が入新田地区に建設されます。

その後、いかにまた切磋琢磨を経たか、その変遷が表れる予定があります。

**変わっていく見沼区の姿から目が離せません。**



昔も今も変わらない見沼

加丘屋田んぼの昔と今

石井のものこそ美しいですが、よく見ると、落葉はあります。木の葉は落ちていて、木の葉は見えます。

今はまだあるから美しい、いいですね。時代を超えて、人々の思い出がつぶれていています。



丸ヶ崎地区の昔と今

古むかしの田園風景がうしならぬ太っ腹な区。  
「駒岡」の名は今もまだあるが、駒岡が残っています。

# 子どもたちが思う ふるさと見沼の今、 そしてこれから

～PTAふるさと見沼絵画展出展作品より～

見沼区ふれあいフェアにおいても展示された作品です。

区内の小中学生から区内の「自慢できる場所・好きな場所、夏祭り、未来の見沼区」などをテーマに作品を募集し、各学校にて選考された作品を展示しています。(敬称略)



見沼桜たんぼ

石垣 葵

日々に喜んで、初めて初めて絵を書く事になりました、お父さん、お母さんに聞いて、放課後に連れて行ってもらい、男子で放課したので、とても出られないです。



「妹と7年ぶりの御開扉へ」  
土橋 稲高

（この絵は、おじいちゃんの絵）

姉が7年ぶりに御開扉へ、お兄ちゃんが7年ぶりの御開扉で、お兄ちゃんが行って印象に残ったから。(泣しかったから)



くやくしょのどけいとベル

山中 さえ

（この絵は、おじいちゃんの絵）  
くやくしょは、いつもお父さんといっしょにいくばしから。  
くやくしょのどけいとベルがすきだら。



私のお気に入り染谷花しょうぶ園

大久保 克猪

（この絵は、おじいちゃんの絵）  
見沼区の自然の魅力を伝えたいと思い、この絵を描きました。



みんなの猿花キャンプ場

小田切 麻那

（この絵は、おじいちゃんの絵）  
夏休みにお父さんと一緒に、何回も猿花キャンプ場に行って、カブトムシがどれうれしかったから。

（この絵は、おじいちゃんの絵）

未来をイメージして、今よりもっと楽しくなった見沼区にいってみたいと思うので、この絵を描きました。あと、見沼区の神社が好きだから。

（この絵は、おじいちゃんの絵）

神社

齊藤 恵梨

（この絵は、おじいちゃんの絵）

神社が好きだから。

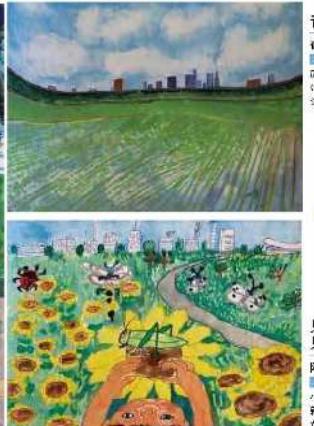


「妹と7年ぶりの御開扉へ」

土橋 稲高

（この絵は、おじいちゃんの絵）

姉が7年ぶりに御開扉へ、お兄ちゃんが7年ぶりの御開扉で、お兄ちゃんが行って印象に残ったから。(泣しかったから)



見ぬまたんぽで見つけたよ

河部 里緒

（この絵は、おじいちゃんの絵）

バッタを見つけてたまわり園と、新都市のせきしがとてもきれいだったので、この絵を描きました。



「こんな見沼区になるといいネ！」

（この絵は、おじいちゃんの絵）

（この絵は、おじいちゃんの絵）



未来的見沼区はカワセミ区？！

宮内 明日香

（この絵は、おじいちゃんの絵）

未来をイメージして、今よりもっと楽しくなった見沼区にいってみたいと思うので、この絵を描きました。あと、見沼区の神カワセミ区のみたいにしました。

（この絵は、おじいちゃんの絵）

青空と見沼たんぽ

富 荘黙

（この絵は、おじいちゃんの絵）

あなたたしたてんぼと、思わず見上げてしまふ青空とのコラボレーションに魅せられたから。

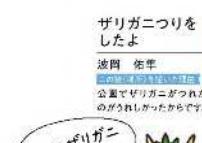


見ぬまたんぽで見つけたよ

河部 里緒

（この絵は、おじいちゃんの絵）

バッタを見つけてたまわり園と、新都市のせきしがとてもきれいだったので、この絵を描きました。



「ザリガニつりをしたよ」

波岡 宏平

（この絵は、おじいちゃんの絵）

公園でザリガニがされたのがうれしかったからです。

（この絵は、おじいちゃんの絵）

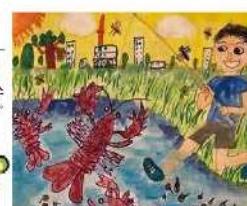


みんな仲良くラジオ体操

森田 ひより

（この絵は、おじいちゃんの絵）

みんながみんなでやったラジオ体操が楽しかった。  
這所の神社は水辺とよく遊ぶ場所の一つです。



未来的見沼区はカワセミ区？！

宮内 明日香

（この絵は、おじいちゃんの絵）

未来をイメージして、今よりもっと楽しくなった見沼区にいってみたいと思うので、この絵を描きました。あと、見沼区の神カワセミ区のみたいにしました。



青空と見沼たんぽ

富 荘黙

（この絵は、おじいちゃんの絵）

あなたたしたてんぼと、思わず見上げてしまふ青空とのコラボレーションに魅せられたから。

（この絵は、おじいちゃんの絵）

（この絵は、おじいちゃんの絵）

（この絵は、おじいちゃんの絵）

（この絵は、おじいちゃんの絵）

（この絵は、おじいちゃんの絵）

（この絵は、おじいちゃんの絵）

（この絵は、おじいちゃんの絵）



生活の中から政治を考え、有権者の選挙意識の向上に努めています

# ザ・せんきょ

世田谷区 選挙マスコット  
“セーポー”

発行：世田谷区明るい選挙推進協議会・世田谷区選挙管理委員会

R5.9.1  
第 69 号

～せたがや再発見 私たちのまちを歩く Part 50～  
**「せたがやそだち」を探しに 第二弾**



東京23区内で、練馬区に次ぐ農地面積がある世田谷区。その畑で育てられた農作物は『せたがやそだち』と呼ばれています。

東急大井町線尾山台駅から5分ほど歩くと、閑静な住宅街と畑が調和した光景が広がってきます。その一角に、400年続く農家『大平農園』があります。今回、農園主である大平美和子さんから大平家の農業の歴史や野菜作りへの想いなど、『せたがやそだち』の貴重なお話を伺うことができました。



▲ 大平農園 野菜直売所



大平家は代々世田谷の地で農業を営み、美和子さんの父、信彌さんはビニール栽培の先駆者でもありました。50年ほど前からは、信彌さんが病いを患ったことをきっかけに、美和子さんの夫の博四さんが、より健康に良い野菜作りのために完全無農

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

## さいたま市 第3期SDGs未来都市計画 (2025~2027)

7-3 エスディージーズ ★SDGsって何だろう？
<ul style="list-style-type: none"> <li>● SDGs(持続可能な開発目標)の概要</li> <li>● SDGs未来都市について</li> <li>● 本市の取組紹介</li> </ul> <p>時間:45分 対象:小学生以上</p> <p>申都市経営戦略部 国829・1033 FAX829・1997</p>

# 明推協とSDGs

論文コンクール「わたしはこう考える」

京都市明推協・京都市区選管の事業  
中学生以上19歳未満

6年度テーマ

- (1)こんな京都に住みたい
- (2)SDGs達成のために
- (3)わたしが感じる「国際都市京都」
- (4)災害の多い国に暮らす
- (5)わたしは怒っている



# 話し合いの手法 どう学ぶか？

小学校4年の  
国語の教科書

**35**

**1 これまでの話し合いをふり返ろう。**  
話し合いがうまくいかなくて、こまつたことはありませんか。出し合いましょう。

**2 学級で話し合いをしよう。** ① 次のようなことに気をつけると、話し合いが進みやすくなります。

- 予定どおりに進めるには
- 司会グループ（れい） 司会者二名、書記二名、時間管理係一名は、前もつて話し合いの進行計画を立てておく。
- 議題（話し合いの話題）について、だれに提案してもらつか。
- どんな時間配分で進めるか。など
- 司会者は、計画に合わせて進められるよう、時間を見ながら声をかける。
- 参加者は、目的と進め方をたしかめる。

**16**

**議題**  
これから話し合いを始めます。  
まず、今日の議題について、宮下さんから提案してもらいます。

**進め方**  
1 議題をたしかめも。（五分）  
2 全員で意見を出す。（三十分）  
3 まとめる。（五分）

**書記**  
はい。今日は、——ということについて話し合いたいと思います。理由をせつめいします。

**司会者**

**34**

**話し合いのしかたについて考え方**

**話す・聞く**

**よりよい話し合いをしよう**

何かを決めるとき、みんなで話し合いをすることがありますね。どうすれば話し合いをうまく進めることができるのでしょうか。ここでは、よりよい話し合いの進め方を考えてみましょう。そして、学級で話し合いをしましょう。

**たしかめよう**  
「いつも気をつけよう」Bペーパー

**活動の流れ**

**決めよう・集めよう**  
①これまでの話し合いをふり返る。

**話そう・聞こう**  
②学級で話し合いをする。

**つなげよう**  
③これから話し合いで気をつけたいことを出し合う。

**ふりかえろう**

# 中学校1年の 国語の教科書

43

174

## 話題や方向を捉えて話し合おう

### グループ・ディスカッションをする

物事について考えをまとめるとき、複数で意見を出し合うと、自分と違った見方がわかったり、自分の考えが適切かどうかを判断したりすることができる。ここでは、グループでの話し合いを通して、自分の考え方を広げ、深めていく方法を学習しよう。



話す・聞く

- 話し合いの話題や方向を的確に捉えて、「根拠」を明確にして話し合う。
- 質問をし合って互いの考え方を聞き、共通点や相違点を整理して考えをまとめる。

目標

- ① 話題を決める。  
これまでの  
学習を  
生かそう  
② 自分の考え方をまとめる。  
これまでの  
学習を  
生かそう  
③ グループ・ディスカッション  
をする。  
④ 話し合いの結果を報告する。  
⑤ 話し合いを振り返る。

### 1 話題を決めよう

次の例を参考に、話し合いたい話題を決めよう。

284 異議を広げる

【解決策を探りたい】  
・学校図書館の利用を活性化するには

【何かを決めたい】  
・通学路のごみを減らすには

【合唱コンクールの自由曲】  
・文化祭に向けたクラスの推薦

【考えを深めたい】  
・音楽のもつ力とは

・部活動の意義とは

### 2 自分の考え方をまとめよう

① 話題についてさまざまな角度から考え、自分の意見を短い言葉でまとめる。

- 図書館を利用する活性化するには  
・図書館を魅力的にする。人が集まるコーナーを作る。……
- ・読書好きの生徒を増やす。本に触れる機会を増やす。……
- ・意見を支える根拠書き出す。
- ・みんなが知っている実事など
- ・具体的な自分の体験など

- ③ 自分の意見に問題点があれば、解決策を考えておく。

175 話す・聞く | 話題や方向を捉えて話し合おう

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

27

## 実践編

### 第2章 話合い、討論の手法

#### 1 民主政治と話合い

民主政治は、討論によって、物事を決める政治であり、話合いの政治です。また、健全な民主主義社会とは、身近な地域社会の小さな討論に始まり、いろいろな段階において討論が行われ、話合いがもたらされた上で、問題の解決、決定が図られる社会です。

民主政治では、あるテーマについて、人々に十分な討論の機会を与えて徹底的に話し合い、意見をまとめて最善と思われる結論を出します。全員の意見が一致すればよいのですが、政治の問題は国民生活に複数で密接に関係しているので、様々な意見が対立することが多く、最終的には多数決で合意を形成するのが一般的です。

合意が形成された後は、全員がその決定に従うことが多数決の原理です。ただし、多数決が有効に生かされるためには、多様な意見が出し尽くされ、少数派の意見や根拠を明らかにして、多数派のそれと比較検討することが必要です。少数意見が正しいものであれば、できるだけ吸収するというものでなければなりません。納得することで実効性も高まります。

#### 2 話合いの基本

話合いの基本は、「テーマに沿って話をすること」「みんなが平等な関係で自由に話し合うこと」です。なにより、自由に話し合える雰囲気を作ることが大切です。声の大きい人の意見で議論が左右されるよりでは参加意欲が低くなり、合意形成に必要な考えの変化をもたらす意見のぶつかり合いが生まれません。

そのために、他者の意見をよく聞く、肯定的に聞く、自分の意見を正しく受け止めてもらうように簡潔に分かりやすく話す、一回の発言で言いたいことは一つだけにする、意見の理由と根拠を言う、人の意見を聞いて自分の意見が変わってもよい、などのルールを設けます。また、人を傷つけない発言を心がけましょう。

なお、下記のような点に留意すると話合いがより活発にできるようになります。

##### ① ルールは自分たちで決める

参加者が自分たちでルールを決めると、話合いに意欲的に参加するようになります。また、グループで話し合うと、広い視点でルールを決めることができます。みんなで考えたルールですから意識的に守られ、その後の話合いもスムーズになります。



# 高校生向け主権者教育副教材 「私たちが拓く日本の未来」34-39頁 話合いの手法

## ① ブレインストーミング

だいたい10人以下のグループで行い、特定のテーマをめぐって既成概念にとらわれず、自由に意見を出し合い、問題を創造的に解決するための発想法です。グループの一体感が強くなる効果もあります。下記のようなルールがあります。

### 自由な発想

どんなに変な思いつきだと感じても、思いついたままを率直に出すことが大切です。

### 質より量

何でもいいから、次々と思いついたことを出すことが大切です。理屈抜きでたくさん出しましょう。

### 批判厳禁

他の人の思いつきに対しても、良し悪し、可能・不可能という批判的な発言は一切しないでください。

### 連想

他の人の思いつきでも、遠慮することなく、それを基にして自分の思いつきを発展させて出すことが大切です。

育てよう! 話し合いの芽 —→

Facilitation

さいたま市

伝える  
考える  
話を  
力を  
し合い  
を学ぶ

こども若者ファシリテーションくらぶ  
講座 参加者募集!! (参加費:無料)

講座を修了し、かつ5回目・6回目のどちらかに参加するとボランティア証明書を発行します

講座紹介

講師紹介

開催日程:7/1(土)・7/7(土)・9/2(日)・10/25(土)・11/16(日)・12/17(日)  
 (各回1回、計6回の開催)  
 開催場所:浦和コニシビセター(浦和駅東口「ムーラー」10階)  
 参加料金:さくにオオ内山百合江(浦和市内に在住または在学の小中生・大学生、児童・30名(高齢者多数の場合))  
 応募方法:さいたま市共創創造課  
 電話番号:048-813-5404 FAX:048-867-0164

主催:さいたま市高校生ファシリテーター会議・さいたま市 市民協働推進課

《活用事例》

みんなが快適に生活できるルールを自分たちで  
さいたま市立春野中学校ファシリテーターの育成について

さいたま市立春野中学校では、生徒が主体となり、教員と保護者と地域の人々と一緒に、学校をよりよく過ごせるためのルールについて話し合う「HCLM」(春野コンフォータブル・ライフ・ミーティング)が行われています。

このHCLMでは、「こども若者ファシリテーションくらぶ」に参加した修了生が、講座で身についた力を發揮し、ファシリテーターとして活躍しています!

**HCLM(Haruno Comfortable Life Meeting)**  
 ~春野中生みんなが快適に生活するために~  
 (生徒)生徒会役員 学級委員 委員会 委員長  
 (教員)生徒指導担当 生徒会担当  
 (保護者・地域等)学校運営協議会 委員希望保護者  
 生徒会員がよりいい学校生活を送れるよう、生徒が主体となってルール(校則)の見直しに取り組んでいます。生徒アンケートを実施し、校則の見直し案を生徒たちが練りました。  
 その案をもとに、生徒と教員と保護者・地域の人々が集まって意見交換し、生徒たるで校則を改善し案をまとめました。その案に基づき、校則の見直し案が実際に試行されています。

**【生徒の感想】**

- HCLMでは、楽しい会議ができる、誰もが頭から否定したりしなかったので、自分の意見を自信もって発言することができます。
- 自分がではなく、クラス全員の意見をまとめてHCLMをすることができるので、目標の(学校の全員が快適に過ごす)に向かうことができたのかなと思いました。
- 今年度のHCLMを通して、校則は自分たちで考えられることに基づくことができたからこそ、違和感を今後とも解決していくことが可能でした。

**見直しの議論を行った校則**

①「体育後の運動について」  
 現在、体育の後でも朝間に面接されるルールになっているが、次の1時間は体育で過ごすことがより快適である。  
 ②「髪型について」  
 中学生らしい髪型となっているが、具体的にどのようなものまでが中学生らしい髪型なのか。

**【校長先生の振り返り】**

これまででの校則検討会議会では、生徒の意見を取り入れながら行う方向性を示しても、進める方のイメージつかめず、苦労をしていました。  
 しかし、ファシリテーターの意識と生徒の方の積極的なマイクロチャレンジのおかげで、生徒が主体となり、先生や保護者、地域の意見や感想も取り入れながら、合意形成を図ることができました。  
 今回の小さなルール変更でしたが、今後の集団の作り方や仲のことをよりよく覚えていくことに自信をもつてることが大きな成果です。

主催:さいたま市高校生ファシリテーター会議・さいたま市 市民協働推進課

## 明推協の周りにいる方との話し合いも少しづつ

- ①自治会に加入しているが、明推協に加入していない
- ②自治会に加入しているが、明推協は知らない
- ③自治会に加入していない方(未加入率49.3%)
- ④明推協を知らない方(明推協の知名度 全国で約12%)

「推進員が、日ごろからできる啓発活動」

## ★こども対象の主権者教育★

- ・選管の選挙出前授業にどう関わるか？
- ・地域で行われる子ども対象の事業とどう連携するか？

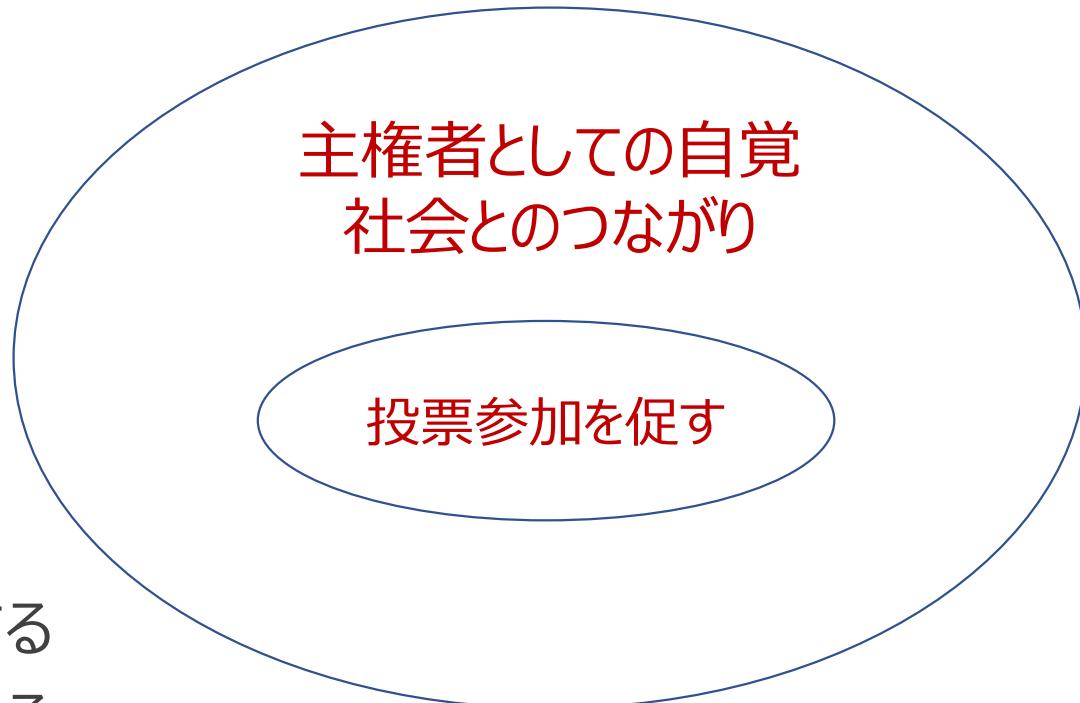
# 主権者教育 広義と狭義

広く考えると

- ・主権者としての自覚を育てる
- ・社会とのつながりを実感させる
- ・主権者として思考したり、判断する力を育成する

狭く考えると

- ・模擬投票体験、投票参加をよびかける学習



## 主権者教育と通底するもの

- △シティズンシップ教育、政治教育
- △小中学校での社会科、高校での公共
- △国語科(話し合い)
- △家庭科+消費者教育
- △情報科(リテラシー)
- △HR、生徒会活動、部活動
- △租税教育、財務教育、環境教育、、、
- △キャリア教育
- △リベラルアーツ
- △選挙啓発(常時啓発)

## 投票だけが政治参加？ 選挙だけが民主主義の方法？

「政治に関わり、参加する方法はさまざま。  
社会のあり方や課題に关心を持ち、その課題に取り組もうとする人が、  
自分に合った方法で活動」

- ・議会の傍聴・政治家のSNSを見る・リツイートする
- ・署名活動・デモ・請願・直接請求・パブリックコメント
- ・政党や政治家へ寄附・選挙運動に参加・立候補
- ・意見発信・政治活動でのボランティア活動に参加 etc

# 明推協(=地域住民)が主権者教育に参加する意味

- ・子どもたちが政治選挙を自分事にするためには、身近な地域課題を知ることが第一歩  
自治会は、地域でさまざまな課題の解決を目指して活動している  
地域(自治会)の活動が民主主義の実地訓練場  
その担い手である皆さんだからこそできる内容がある。
- ・選挙制度の説明は、教科書に載っているので重複している。
- ・投票所の運営が、多くの民間人の参加で成り立っている。  
投票立会人、投票事務などを継続的に担っている民間人の経験値は高い。  
その担い手である明推協だからこそ伝えられる思いがある。

「投票日 杖つき向う 父の背が  
子らに伝える 重き一票」

板橋区啓発誌「明るい選挙」

## 説明

卒寿(90歳)を過ぎても、投票には必ず行っていた父です。  
ゆっくりと踏み締めながら歩く姿に、  
一票の大切さを教えられました。

## 「推進委員としてできること」

こうとう推進委員だより57号(江東区)から

「推進委員として、政治をもっと身近に感じられるように、  
政治によって経済や生活がどのように変わるのであるのか、  
興味を持てない人に伝えられればいいと思っている」



## 「児童・生徒等」も投票所に同伴できます。



選挙権を持たない18歳未満の児童・生徒等も一緒に投票所に入ることができます。

※投票所内が混雑しているなど、状況によっては、同伴者が入場できない又はお待ちいただく場合がございます。

親子で投票に行くと…



子どものころに親が行く投票について行ったことが「ある」人の方が、投票した割合が20ポイント以上高いという調査結果があります。

全国の満18歳～20歳の男女  
個人3,000人を対象に調査

Q1  
(あなたは子どものころ)  
親が行く投票に  
ついて行ったこと  
がありますか。

Q2  
投票に行きましたか。



家族等と投票に行ったことが  
ある人は、政治や選挙への関心が  
高まる傾向があるんだって!



「18歳選挙権に関する意識調査 H28 総務省」から引用

## 埼玉県「子どものこえアンケート」

令和7年度第2回、10月、対象2,382人(未就学児・保護者～高校生)

保護者と一緒に投票所に行ったことがある 74.6%

行ったことがない 25.4%

ある+将来選挙権をもったら必ず投票に行く 53.2%

ない+将来選挙権をもったら必ず投票に行く 26.6%

※小中高校生

投票所に行った経験がある場合は、  
将来は投票に行こうとする意識が高くなる傾向がある。

## 明推協の選挙出前授業への関与の形はさまざま

- ・多摩市 推進委員が候補者役として演説
- ・港区 推進委員が選挙の意義(体験談)を話す
- ・矢巾町 推進委員が生徒の小グループでの話し合いに参加
- ・品川区 推進委員が学校を訪問して実施校開拓  
推進委員が当日の司会進行、クイズや質問に回答
- ・塩竈市 推進委員(教員OB)が授業の構成を考え、学校と打合せ

品川区、練馬区、新宿区ほか

学校公開日や授業参観日に実施、保護者も模擬投票に参加し、  
子どもと大人の投票先選択を比較する。下校時や家庭での会話を期待。

## 子どもが参加する地域イベントとの連携

- ・地区まつりで  
    選挙出前授業の様子を報告 新宿区明推協
- ・放課後子ども教室 桑名市選管、福井市選管
- ・こども食堂 岐阜県の若者啓発グループ
- ・地域で紙芝居 練馬区明推協

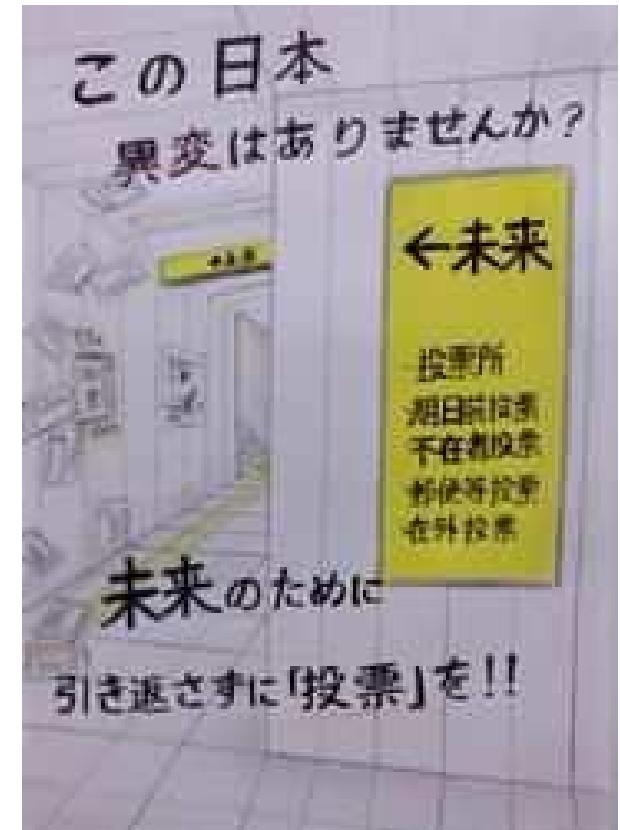


## 見沼区明るい選挙啓発ポスターコンクール 令和7年度入選作品展

日時 令和8年1月22日(木曜日)  
～1月29日(木曜日)  
午前8時30分～午後5時15分  
※閉庁日を除く。

場所 見沼区役所1階ロビー

→孫に、ご近所さんに、PTAに、、、  
**「見に来てください！」**



ある市区町村明推協の研修会での、会長の挨拶から

## 「目的」

現在や将来の主権者への啓発、  
選挙で選ばれた代表者への見守りとともに、  
我々**自身の成長**につなげたい。

## 「基本姿勢」

明推協の活動はまちづくりであり、  
地域の住民として歴史や文化を  
発展させていく方々がコアになる。

## 「活動の進め方」

積極的に具体的な案を出し合い、  
一緒にあって道筋を見つける。

年代別、地域別の状況に応じて推進し、  
活動がより高いレベルになることを  
目指したい。

## 「実力の養成」

明推協活動への参加で、自分の人生が  
豊かになるようにしていきたい。  
そのための多彩な研修会などを開催したい。  
裾野を広げ、大いに人生の充実に資する  
研修を目指したい。

ここについては、私はこう思う。